

ROTARY CLUB OF OMIYA WEST

2024-25 年度 大宮西ロータリークラブ 週報



創立:1963年 3月 22日

会 長 小林又次郎

例会場:パレスホテル大宮

幹 事 岡部 勉 第2844例会 2024/12/16

例会日:月曜日12:30~13:30

クラブ会報委員会 島袋 祥子

発行日 2025/01/08

会長挨拶



会長 小林 又次郎

敬愛するロータリアンの皆さん、今日は。先週末に、大宮北東ロータリークラブの企画に便乗させていただき、東京湾サンセットクルーズを体験してまいりました。500人は乗船できようかという立派な客船で、陸上では

かなり北風の強い日でしたが、ほとんど波の揺れを感じることもなく、約2時間のクルージングを楽しむことができました。小暮会長から伺ったところでは、既に何年間も継続しているクリスマスシーズンの親睦行事ということで、毎年楽しみにしている会員がおられるので、止められないんだとの情報でした。

いくつかある個室の一つを借りてのディナーパーティーでしたが、約40人定員の個室は会員とその家族で満杯状態となり、賑やかな会となりました。

こう言うと失礼なことになるといけないのですが、大宮北東ロータリークラブといえば会員数が一桁のクラブです。そういう状況の中で、互いにきずなを強めよう、会を盛り立てようという気概のようなものを感じる、すばらしい親睦行事でした。

話はまったく変わりますが、12月は年末調整の月です。企業経営者の皆さん、あるいは給与担当の皆さんには、ご苦勞をなさっておられるのではないかとお察しします。殊に今年は定額減税という要素があります。今年の6月から給与の源泉所得税計算事務はかなり困難を極めていることと存じます。どうぞ関与税理士さんなどと情報交換を密にされて、誤りの無いように事務を進めてください。

ところで、源泉所得税と密接に絡む話題として、いわゆる103万円の壁、130万円の壁が動くらしいという国会情勢が聞こえております。各個人の税負担が減少する、ということのみをとらえれば誰も文句は出ないと思いますが、おそらく、源泉徴収義務者

の皆さんの手を借りての減税策になることが見込まれますので、企業や給与担当の皆様には、お世話になります、と言わざるを得ません。

いわゆる「壁」が動くとしても、一気ではなく複数年を経過することがあるかもしれません、また、扶養認定対象者が学生・老人・配偶者の違いによって判定基準が複雑化する懸念もあります。

源泉徴収は国家にとって便利で確実な税の徴収方法ですが、税の専門家とは言えない給与担当者への負担も考慮されるべきと考えるこの頃です。

香坂さん、今日の講話は、プロ野球の裏方から見たエピソードということで、私も楽しみにしています。よろしくお祈りします。

ロータリーの目的・四つのテスト

【本日のリーダー】

久保木 優太郎会員



お客様紹介、米山記念奨学生紹介

- 香坂 英典様 (元 読売ジャイアンツ)
- ベースボールマガジン社 出版局長 井口 英規様 (ご紹介: 副会長 小沢 孝)



幹事報告

幹事 岡部 勉

- 12/13 (金) に開催された、キム会員主催の“織の音コンサート”に行かれた方、ありがとうございます。
- 12/15 (日) に行われましたRLIに参加の吉田委員長、平野委員長お疲れ様でした。
- 次回のRLIは、1/18 (土) になります。まだ受



尽誠新望 =あなたの参加でクラブを活性化しよう=

事務局:さいたま市大宮区桜木町1-11-2 YK-12ビル 4階

TEL 048-871-8881 FAX 048-871-8882

E-mail: west@rc-omiya-west.com HP: http://rc-omiya-west.com/

